

# KIRORO RESORT SNOW ACTIVITY WORLD

SNOW ACTIVITY/SNOW PARK/SNOW DRIVE

---

モニターリング調査報告書

▶ モニタリング時の来場者人数

▶ 2月9日(金) 小雪

お時間	人数	団体	個人
9:00—12:00	13	0	6
12:00—16:00	25	1	3
	38	2	9

▶ 2月14日(水) 晴

お時間	人数	団体	個人
9:00—12:00	22	1	2
12:00—16:00	10	0	4
	32	2	6

両日とも、団体予約が入っていた事からこの日程を設定。

やや雪の降る時間帯はあったものの、概ね両日とも天候に恵まれ、アクティビティを楽しむための条件は揃っていた。

▶ 参加アクティビティの種類

▶ SNOW ACTIVITY

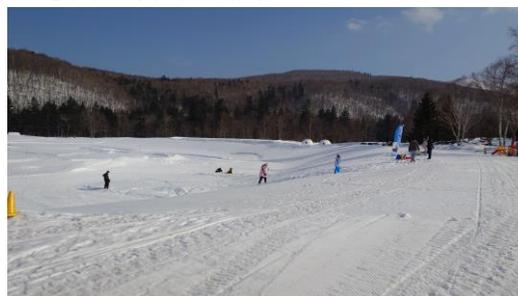


スノーラフティング



スノーバナナボート

▶ SNOW PARK



ソリゲレンデ



スノーチューブ

▶ SNOW DRIVE



スノーバギー



ミニスノーモビル

## ▶ 2月9日(金)モニタリング 雪のち曇り

中国人ファミリーのモニタリング調査 滞在時間 約60分  
来場時間 10:00 人数5名(15歳・20歳、50代のご夫妻、祖母)  
購入チケット：遊び放題60分 事前予約にてご利用

受付後、スノーラフティングとバナナボートを繰り返し利用。  
写真撮影等を挟みながら、雪の中、何周も楽しんでいる。  
時間にして約25分程度。  
その後、雪遊び広場へ移動、そり滑り、スノーチューブ等の雪遊び  
を20分程度楽しんでいた。  
アクティビティセンターに戻りコーヒープレイク15分程休まれて退  
場される。 \*移動する前に家族でアクティビティを体験してみた  
かった、この後、バスで小樽へ向かうとの事でした。  
スノーバギーやミニスノーモビルも乗りたかったと話す。  
終始お喜びでシェイシェイ(ありがとう)を連発していました。

タイ人ファミリーのモニタリング調査 滞在時間 約90分  
来場時間11:00 人数4名(7歳・10歳、30代ご夫妻)  
購入チケット：遊び放題 60分 当日受付にてご利用

受付後、スノーラフティングを体験し、雪遊び広場でそり遊びを10分程  
楽しんだ後、親子でミニスノーモビルに乗車、お父さんは終始写真撮影。  
アクティビティセンターに戻り10分程休憩しスノーバナナボート体験、  
2回目のラフティング乗車、ここで約60分が経過してアクティビティ体  
験時間が終了し、その後、30分程、雪遊び広場にて時間を過ごしていた。  
親子で楽しめるスノーチューブや子供用の雪遊びグッズを上手に使って  
雪遊びを楽しんでいた。



ラフティング・ボートが人気



ファミリーで楽しんでいます



雪遊びも堪能

## ▶ 2月9日(金)モニタリング調査

タイ人グループのモニタリング調査 滞在時間 約80分  
来場時間 14:00 人数18名(子供4名 大人14名)  
購入チケット：遊び放題60分 事前予約にてご利用

キロロに宿泊された団体ツアーで、昼食後、キロロから移動する前にスノーアクティビティを体験しに来られた。最初の15分は各々写真撮影をしながらの動きになっており、お互い写真や動画を取りながらスノーラフティングやバナナボートを堪能していた。早朝降り積もった雪が顔に掛かる等、笑いもあり、アップダウン、横滑りに声を出して楽しんでいる様子が伺えた。その後、徐々にバラバラな動きとなり、スノーバギーやミニスノーモビルに楽しむ班と雪遊びでソリとスノーチューブに楽しむ班に分かれて交互に遊んでいる。最後はやはりラフティングとボートに集合して時間ギリギリまでアクティビティを楽しんでおられました。その一方で、センター内に入り寒さをしのぐ方もおられ、コーヒーを飲んで携帯を見たり、写真を撮りに行ったりとアクティビティセンターを中心に人の流れができていた。出発時刻を15分程オーバーして、バスは小樽へと向かった。



ミニスノーモビルも試乗



雪遊びも堪能



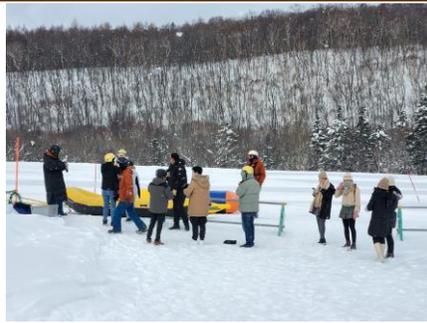
ファミリーで楽しんでいます



すべて奇声を上げています



完全装備で準備万端



ラフティング・ボートが人気



大人にも大人気です



最後はやはりラフティングとボートへ

## ▶ 2月14日(水)モニタリング 晴

中国人グループのモニタリング調査 滞在時間 約100分

来場時間 10:30 人数16名(子供3名 大人13名)

購入チケット：遊び放題90分 事前予約にてご利用

洞爺に前泊し小樽に移動する途中、スノーアクティビティを楽しむために立ち寄った日帰り団体。

このグループは河南省方面から来道され雪は全くみたことがないらしく、この体験を楽しみにしていた。とのこと。

5人グループのファミリーが2組おり、ほぼ同じ動きになっていたが、スノーラフトやバナナボートはグループ毎、一緒に乗車することができるので、グループ間同士で写真の撮り合いをしていた模様。

天気が良かったのもあり、室内に入ることなく、ミニスノーモビル、スノーバギーにも何度も乗車する姿があった。

気温上昇に伴い、ソリ滑りやスノーチューブのスピードが上がっている、ソリについてはさほど心配するレベルではないもののチューブ滑りについては、ウエイトのある大人ほどスピードが出る傾向にあり、ランディング地点でのバッキング等による怪我人の発生が危惧される。

最後はミニスノーモビル、特にスノーバギーは帰るギリギリまで楽しんでおり、ものすごく満足された様子。



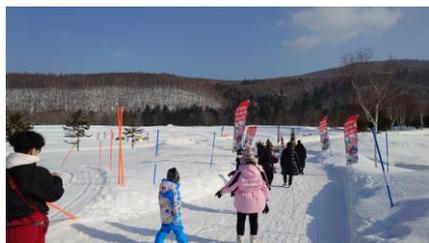
ファミリーで楽しんでいます



雪遊びも堪能



ミニスノーモビルも試乗



完全装備で準備万端



ラフティング・ボートが人気



時間ギリギリまでスノーバギーを楽しむ



## ▶ モニタリング調査 総評

【受入環境の改善及び注意すべき点について】

### 道路横断に関する指摘事項

モニタリング調査時においては、スタッフが誘導しており問題視するものはなかったが、いつどのような状況で目が離れるかわからない、常にスタッフがその近くで待機し横断のケアをする事が望ましい。特に天候が悪い時は、視界も悪く普段雪道を歩きなれていないインバウンドの方は転倒の恐れもある事から念には念を入れた配慮が必要と思われます。



### 雪遊び広場の安全対策

気温上昇と共に、雪遊び広場の滑走面が非常に滑りやすくなる、ソリコースは比較的緩斜面で問題ないと思われるが、スノーチューブコースにおいては、斜度もありウエイトある大人が利用した場合、更にスピードが増す傾向にある、大人同士ぶつかり合う等の危険性を秘めている。ぶつからない様なコース設計の検討、スタッフの誘導などの対策が必要と思われる。

### 雪遊び広場の遊具貸出について

用具の使い方についての説明書きがなく、間違った乗り方、遊び方をしている方が見受けられる、看板等を設置して間違った使い方になら無い様な改善が必要。

ガイドからの情報では、特に中国のお客様は、楽しくないと無言となる傾向があり何もしゃべらない。楽しい時は声をあげて喜び写真や動画を取り、最後にはシェイシェイ（ありがとう）を連発するという事なので、接客のバロメーターとして意識する事をお勧めします。

その他、アクティビティセンターの各種サービスについて聞き取りしたところ、様々な防寒具や小物、雪遊び道具の販売、休憩スペース、食事処まで完備しておりグループを誘致する条件は揃っている、これから認知度が高くなれば、利用に繋がるのではないかと、スノーアクティビティ以外のサービスも重要であると言う事が伺えた。



左側の写真は、スキーセンターに集まり、スタッフからの案内を聞いている写真、下の2枚の写真は、中国のツアー（北海道旅行）のSNSに使用する写真撮影の様子。

